

# 八重瀬町婦人会からのお知らせ



写真左から金城吉枝さん、大城光子さん、屋富智智枝子さん、大城むつみさん

新しい役員には、  
会長・大城光子（東風平）  
副会長・屋富智智枝子（東風平）  
書記・大城むつみ（上田原）  
会計・金城吉枝（東風平）です。  
「女性の教養を高め、豊かな地域の仲間づくりのお手伝いをしていきたい、またその中でみなさんと楽しい輪が広がってほしいです。」  
みなさんのお力添え宜しくお願いします。

## 平成23年度 町婦人会の役員紹介

# 第6回 婦人の主張大会

色々な立場から様々な意見を主張してみませんか？

## 出場者募集中！

日時：平成23年7月10日（日）  
午後3時より  
場所：八重瀬町中央公民館 2Fホール  
お問い合わせ先  
町婦人会（中央公民館内） 998-8383

## 新一年生へお守りを



写真左から渡名喜清校長、加納里美会長 写真左から加納里美会長、池城道子先生（1年生担任）

4月6日、具志頭児童館の母親クラブより具志頭小学校（渡名喜清校長）新一年生44名と新城小学校（座嘉比幸枝校長）新一年生26名へ交通安全を祈願したお守りが寄贈されました。手作りカエルのマスクットは、「無事にカエル」ことを祈願して作られたもので、同クラブの加納里美会長から両学校へ届けられました。

## 具志頭児童館のサークル紹介

お問い合わせ  
具志頭児童館  
（字大頓 1313 番地）  
TEL 998-8034



### 《ひよこクラブ》子育てサークル

毎週火・木  
10:30から12:30  
第3火曜日はお休みです  
※対象は、0歳～就学前の幼児とその保護者



### 《カントリークラブ》毎週金曜日 10:30から12:30



### 《習字クラブ》毎週月曜日 15:00～17:45 ※幼稚園児、小学生対象

# ファミリー・サポート・センター 知っていますか？

## ■ファミリー・サポート・センターとは？■

こども達が健やかに育つことや、お父さん、お母さんが安心して子育てをするために、「子育ての援助をしてほしい人（ファミリー会員）」と「子育ての援助をしたい人（サポート会員）」をつなげ、有償で地域の人々の輪によって助け合う、相互援助活動組織です。

## ■会員の条件■

### ファミリー会員

- ・子育ての援助を受けたい方
- ・町内に居住、または事業所に勤務している方
- ・0歳～小学6年生の子どもがいる方

### サポート会員

- ・子育ての援助をしたい方
- ・町内に居住、または事業所に勤務している方
- ・心身ともに健康な方
- ・センターが指定する講習を受講した方

### どっちも会員

- ファミリー会員
- サポート会員
- 両方希望する方

## ■こんなときに利用できます■

- ・保育園・幼稚園・学校・学童保育の送迎をしてほしいとき
- ・保育園・幼稚園・学校の開始前や終了時に子どもを預かってほしいとき
- ・保育園・学校が休みで子どもを預かってほしいとき
- ・冠婚葬祭、子どもの行事や買い物などで、保護者が外出したいとき
- ・保護者が病気や急用のとき
- ・その他の援助を必要とするとき

## ■報酬の基準■

利用料金（1時間あたり）  
午前7時～午後7時・・・600円  
それ以外の時間、日・祝祭日・・・700円

※きょうだいは、二人目以降は半額加算となります。  
※交通費や必要経費は報酬とは別に実費を支払います。  
★原則として、お子さんの預かり先は、サポート会員の自宅となります。  
★活動時間は、原則として午前7時～午後9時となります。

## ■会員さんの声■



私が初めてファミサポを利用したのは、どうしても断れない用事ができ、実家の母も仕事で子どもを預ける事ができず、どうしよう…と悩んでいる時にファミサポを思い出し、電話をしてみる事にしました。見ず知らずの人に赤ちゃんを預けるのは大丈夫かな？と不安でしたが、迎えに行くと、楽しそうに遊んでいるわが子を見てホッとしました。とても面倒見のいい方達で助かりました。ファミサポを利用して本当に良かったです。

ファミリー会員  
K・Mさん



●月●日、保育園へお迎えを、お願いしたいのですが、お預かりいただけますか？

●月●日、お子さんを預かっていただけますか？

わい、はい、預かります。

アドバイザー  
サポーター会員へ援助の依頼

ファミリー会員  
会員登録後、援助が必要になったらセンターへ



終了後、サポート会員へ報酬の支払い。

サポート会員  
センターが指定する講習を受講後に会員登録。できるときに、できることを援助活動する。

活動報告書の提出



顔合わせ（打ち合わせ）  
アドバイザー、ファミリー会員、サポート会員

援助活動

「ゆいまーるでつなぐファミサポ」仕事や病気・用事の時にお子さんを預かり、少しでも子育てのサポートが出来ればと始めました。やってみると、可愛い子どもの笑顔に癒され、働くお母さんからパワーをもらっています。おかげ様で楽しみながら活動しています。

サポート会員  
K・Iさん

八重瀬町ファミリー・サポート・センター（八重瀬町社会福祉協議会 町社会福祉会館内）  
月～金曜9時～17時（土・日、祝祭日・年末年始は休み）TEL 098-998-4000 FAX 098-998-8999

# 八重瀬町 地域包活支援センターは… 高齢者の暮らしの総合相談所です。

地域包活支援センターには、看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士など資格を持った職員が介護予防をはじめ、高齢者の介護や保健・福祉・医療などのさまざまな相談に応じ、皆さんの地域での生活を総合的に支援します。高齢者や家族の皆さんが抱える悩みや心配ごとなど、何でもお気軽にご相談下さい。高齢者の皆さんが安心して暮らせるよう、さまざまな権利を守ります。

悪質な訪問販売、リフォーム詐欺などの消費者トラブルの相談は、消費者生活支援センターと連携して対応します。高齢者虐待等の相談もお寄せ下さい。



### 業務紹介

**総合相談**  
高齢者に関して保健、医療、福祉の種類に関わらず、どこに相談したらよいか等困っていることの相談(電話、来所)を受けます。  
必要に応じて訪問なども行って適切なサービスを考え関係機関につなぎます。

**権利擁護・虐待防止業務**  
高齢者の権利を擁護するため、他機関と連携し高齢者虐待や消費者被害等の相談も行います。権利擁護事業や成年後見制度の紹介、高齢者虐待の予防、虐待の早期発見のため見守り体制作りに取り組みます。

**介護予防ケアマネジメント業務**  
高齢者が要介護の状態になることを予防するために、要介護認定で要支援と認定された方の介護予防ケアマネジメントを行います。訪問を行い本人の同意を受け介護予防支援計画の作成を行い、サービスが受けられるように関係者と調整します。

**介護予防事業(地域支援事業)**  
一般高齢者向けサービス(二次予防)  
「いきいき教室」  
「一般高齢者筋力トレーニング事業」  
「特定高齢者向けサービス(二次予防)」  
「高齢者筋力向上トレーニング事業」  
住民検診で生活機能評価「チェックリスト」を行った結果、運動の必要性がある方へ実施します。

八重瀬町役場 社会福祉課  
八重瀬町地域包活支援センター  
八重瀬町字具志頭659番地  
TEL 8355-7247  
FAX 8355-7246

何でもご相談下さい!

自立して生活できるように支援します!

主任介護支援専門員 (主任ケアマネージャー)

連携して対応

社会福祉士 地域ネットワークづくりに取り組みます!

保健師 (又は看護師) 介護予防事業に取り組みます!

■地域で安心して生活できるように支援していきます。

■お住まいの地域の気になる情報もお寄せ下さい!!

■悪質な訪問販売や消費者トラブル・被害防止など…

## (財) 沖縄県総合保健協会 特定健診実施機関

特定健診を受診しましょう!

特定健診を人間ドックに切り替えて受診することが出来ます。受診する際に必要なもの

特定健診受診券 | がん検診受診券 | 保険証

お問い合わせ先 098-889-6792

〒901-1192 南風原町字宮平212番地

# 健康回覧板

## 近視って治るの??

やえせ眼科院長 医学博士 城間 弘喜



日々の診療でよく親御さんからご質問をうけます。近視は治りませんか? メガネはもう少し待ってませんか? などなど、少々乱暴な言い方ですが、残念ながら近視は治りません。メガネやコンタクトレンズを装着するしかないのです(レーシックなどの手術療法は除く)。

近視の原因は主に携帯電話、ゲーム機器、パソコンなどが過剰な生活習慣による環境的な要因と、親が近視であるといった遺伝的な要因が組み合わさって発症するとされています。

もうすこし近視について詳しくお話します。古くから世界各国で研究が行われているのですが、そのなかでも1980年代後半からアメリカ、オーストラリア、シンガポールで数千人から数万人の住民に対して、数年から数十年経過観察し、近視進行の危険因子を解明した学術的価値の高い研究結果が報告されています。

その結果、近視の進行は①遺伝的因子に最も強く影響を受ける。  
②都市部の方が進行が早い。  
③近業の程度が強いほど進行が早い。  
④戸外活動により発症が抑制される。  
⑤IQや学歴と相関がある。という結果になっています。

この研究には近視の予防効果が期待できる治療法も述べられています。

①アトロピン点眼(またはその作用の類似した眼軟膏)  
②累進屈折力レンズ(いわゆる遠近両用メガネの様なもの)となっています。

大雑把な言い方をすれば目の調節力を減らす事によって眼球の伸張(軸性近視の原因)を抑制し、近視

の進行を予防します。しかし、実際の日常診療において、1の薬剤は調節麻痺や全身的な副作用の点から小児への処方では慎重論が少なくありません。2の累進屈折力レンズも単焦点レンズ(普通のメガネ)に比較すると、予防治療としてはまだまだ推奨できないというのが大方の専門家の見解のようです。

結論になりますが、実際私たち眼科医がアドバイスできるのは生活習慣の改善くらいしかありませんが、今後も引き続き、適正なメガネやコンタクトの装用を啓蒙して行きたいと考えています。

岡山大学眼科 長谷部聡先生「小児の近視進行は予防できるか」日本の眼科81(8) 1027-1028, 2010を参考にしました

みなさまのおくすりに  
関するお悩み、ご要望を  
解決します。

伊覇バス停前/伊覇そばの隣  
☎998-1189 FAX 998-0989

処方せんの受付 (全ての医療機関)  
月~金 午前8:30~午後6:30  
土 午前8:30~午後4:30